

生涯學習



(1) 生涯学習審議会

教育委員会の附属機関として、2012年度より設置されています。生涯学習の振興及び社会教育に関する基本方針の立案、施策及び事業の評価について、教育委員会の諮問を受け、調査、審議し、答申をします。

委員は15人以内で、町田市社会教育委員が8人以内、生涯学習又は社会教育に関する関係機関の代表が5人以内、公募による市民が2人以内です。委員の任期は2年です。

(2) 社会教育委員

教育委員会への提言や社会教育に関する調査や審議を行います。また、青少年教育に関する特定の事項について社会教育関係団体や社会教育指導者へ助言と指導を与える職務もあります。委員の構成及び職務については、社会教育法に規定されています。

社会教育委員の任期は2年、定数は8名以内です。

これまで行ってきた答申・提言の一部を下表に掲載します。

社会教育委員の答申・提言

答申・提言名	日付	内容（骨子）
町田の地域活動を活性化させるための生涯学習プログラム～学校の特別教室を利用した生涯学習クラブの設立～ －提言－	2006. 4. 25	社会教育を取り巻く課題、市内の活動事例、事例を踏まえた生涯学習の方向の提示。学校の特別教室を活用した生涯学習プログラムの提言。
子ども行政一元化に向けた組織改正に関わる青少年教育について －提言－	2008. 2. 7	青少年教育施策を市長部局に移管するにあたり、施策の推進に向けた視点の提言。
今後の生涯学習施策について －提言－	2008. 4. 22	文化・スポーツおよび青少年教育施策を市長部局に移管するにあたり、施策の推進に向けた視点の提言。
町田市における生涯学習センターの機能、学習機会の提供のあり方について －答申－	2010. 3. 26	町田市の生涯学習センターの理念、機能と具体像の提示、それらの実現に向けた施策等の提案。
町田市生涯学習センターへの提言 －提言－	2012. 3. 27	「生涯学習」の再定義、町田市生涯学習センターの進むべき方向、まちづくりへの参画のためのプロジェクト、社会教育委員の役割の提言。

町田市には古代の遺跡をはじめ、先人の遺した多くの文化遺産があります。しかし、近年の宅地開発や土地区画整理により、遺跡や古い建造物などの歴史資料が失われ、また、生活様式の変化により、古くからの生活用具や伝承などの民俗資料も失われつつあります。これらの文化財は、先人の生活ぶりを正しく知るための手掛かりとなるものです。町田市では1960年、町田市文化財保護条例を制定し、失われつつある文化財の保護に努めるとともに、郷土の歴史・文化を未来へ継承するため、資料の収集、保存、展示、調査研究等を行っています。

(1) 自由民権資料館

明治10年代、全国各地で自由と権利を求めた運動が盛り上がり、薩長を中心とした明治藩閥政治に対して国会開設・憲法制定・地租軽減・自治などを要求し、その実現を目指した自由民権運動が展開されました。三多摩を含む神奈川県でも活発な動きがあり、なかでも町田市域は石阪昌孝や村野常右衛門、青木正太郎、細野喜代四郎ら有力な指導者を輩出しました。結社と呼ばれる組織がつけられ、政治学習運動が推し進められました。この運動のなかで、野津田村の村野常右衛門が私財を割き、1883（明治16）年2月に建てたのが「凌霜館（りょうそうかん）」という文武道場でした。

1984年11月にこの凌霜館跡地が子孫の方から市に寄付されたのを受け、市ではこのゆかりの地に自由民権運動を中心とした資料館を建てるとともに、隣接土地を所有する方の協力を得て、丘陵に続く貴重な緑を守っていくことになりました。1986年11月3日に開館し、1996年11月には増改築し、リニューアルオープンしました。常設展示「武相の民権／町田の民権」を行うとともに、意欲的に企画展示にも取り組んでいます。

① 施設概要

- 所在地 町田市野津田町897
- 電話 734・4508
- 構造 鉄筋コンクリート造、地下1階
地上2階建て
- 延床面積 911.15㎡

② 施設内容

- 展示施設 167.30㎡
- 収蔵施設 180.00㎡
- 閲覧室等 116.65㎡



自由民権資料館

③ 利用案内

- 利用時間 午前9時～午後4時30分
- 休館日 月曜日（祝休日、振替休日にあたる場合は、その翌日）、
12月28日～翌年1月4日、特別休館日（館内燻蒸日など）

④ 資料の収集等

町田を中心としながら三多摩や神奈川県など明治10年代当時の活動範囲まで幅を拡げて 自由民権運動関係資料の収集に努めています。運動にかかわる直接の資料をはじめ、書簡、書籍、写真類、当時の新聞・雑誌、あるいは民権家の使ったゆかりの物などを収集、整理、保存、管理し、常設展やテーマを決めた企画展などを行います。

また、民権運動を対象とした論文や関連の文献なども、全国的な視点で幅広く集めています。そして、これらの資料や文献を充実させ、各地域の様々な情報を提供できる「文献センター」的な役割を果たすことを目指しています。さらに、資料館の前身の市史編さん室が収集した町田の歴史にかかわる資料、周辺地域の各自治体史や歴史書、市民活動の中から生み出された会誌・会報や記録類、ミニコミ・ローカル紙、自費出版物などの市民資料も同時に収集し、閲覧できる体制を整えています。



自由民権資料館閲覧室

2011年度 展覧会一覧

展覧会名	会期日数（日）	入館者数（人）
常設展示 「武相の民権／町田の民権」	297	5,504
企画展示 「村野常右衛門とその時代 前期」	44	950
企画展示 「村野常右衛門とその時代 後期」	44	1,251
企画展示 「町田市考古セレクション 1」	58	1,040

（2）考古資料室

当資料室は、市内の遺跡から発掘された遺物や調査の記録類の保管を主な目的として、1991年3月に竣工しました。

① 施設概要

- 所在 町田市下小山田町4016
- 電話 797・9661
- 構造 鉄筋コンクリート造、2階建て
- 延床面積 482.18㎡

② 施設内容

- 収蔵庫 219.8㎡
- 実習室 76.5㎡
- 撮影室 13.34㎡
- 展示室 35.0㎡



考古資料室

③ 利用案内

- 開館日
7・8月 土・日曜日・祝休日
7・8月以外 第2・4土・日曜日、祝休日（12月28日～翌年1月4日は休館）
- 利用時間 午前10時～午後4時

（3）文化財の保護

文化財とは、人間と自然が遺した文化的な遺産であり、歴史上、学術上、芸術上など、様々な観点から優れた価値をもつ「有形の財」「無形の技・芸」です。

① 文化財保護審議会

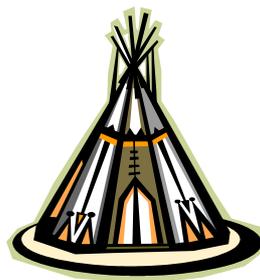
文化財保護審議会は、文化財の選定や文化財保護に関する教育委員会の諮問に応じて、調査、審議及び建議するもので、文化財保護条例により設置されています。文化財に関し広くかつ高い識見のある方10名以内で構成されることになっています。

② 埋蔵文化財の調査等

町田市域は遺跡の宝庫です。これまでに約1,000箇所の遺跡が確認されています。これらの遺跡は、開発によって常に破壊の危機にさらされています。開発に際しては、包蔵地についてはできる限り保存するように指導を行っていますが、これが不可能な場合は事前に調査、記録保存を行っています。

③ 指定文化財

町田市内には、多くの重要な文化財が残っています。それらのいくつかは、次ページ表のとおり、国や都そして市の指定文化財になっています。



区分	名称	所在地	指定年月日	
国・重要文化財	旧永井家住宅	野津田町3270 薬師池公園内	S53. 1. 21	
都・有形文化財	妙福寺祖師堂	三輪町811 妙福寺	S36. 1. 31	
	無極和尚坐像	下小山田町332 大泉寺	S36. 1. 31	
	観世音菩薩立像	小山町2524 福生寺	S36. 1. 31	
	旧荻野家住宅	野津田町3270 薬師池公園内	S49. 8. 1	
	異形台付土器(2点)	本町田3562 市立博物館	S50. 2. 6	
	旧多摩郡小野路村名主小島家文書	小野路町950 小島資料館	H 5. 3. 22	
	小野路組合農兵隊関係資料	小野路町950 小島資料館	H12. 3. 6	
市・有形文化財	十六羅漢図	小山町3629 宝泉寺	S39.11.25	
	長福寺山門・文珠堂・本堂格天井花丸絵画	相原町2109 長福寺	S48. 3. 8	
	清水寺観音堂・鐘楼・水屋	相原町701 清水寺	S48. 3. 8	
	青木家住宅	相原町810	S52. 2. 23	
	神蔵家住宅	金井8-26-2	S52. 2. 24	
	妙福寺本堂・鐘楼門・高麗門(総門)	三輪町811 妙福寺	S59. 2. 24	
	天神社本殿	南大谷451 天神社	S59. 2. 24	
	阿弥陀三尊像	原町田3-5-12 勝樂寺	S60. 4. 17	
	阿弥陀三尊像	本町田3654 養運寺	S60. 4. 17	
	阿弥陀如来坐像・地藏菩薩立像	相原町3729 円林寺	S60. 4. 17	
	釈迦如来坐像	小山町3629 宝泉寺	S60. 4. 17	
	菩薩立像脇侍像	小山町2524 福生寺	S62.11.13	
	誕生釈迦仏立像	成瀬4464 東雲寺	S62.11.13	
	聖徳太子立像	鶴間1210 円成寺	S62.11.13	
	薬師如来坐像	野津田町3224 薬師堂	S62.12.11	
	箭幹八幡宮隨身門	矢部町2666 箭幹八幡宮	H 2. 2. 14	
	熊野神社本殿	三輪町1925-1 熊野神社	H 2. 2. 14	
	村野常右衛門生家	小野路町1256-1他 野津田公園内	H 6. 7. 11	
	能ヶ谷出土銭遺跡出土品一式	下小山田町4016 考古資料室	H 9. 3. 25	
	北条氏照朱印状 永禄5(1562)年7月5日	個人所蔵	H22.12.22	
	北条氏照朱印状 永禄8(1565)年3月20日	個人所蔵	H22.12.22	
	彫刻付大形石棒(忠生遺跡)	下小山田町4016 考古資料室	H23.12.16	
	土偶一式(忠生遺跡)	下小山田町4016 考古資料室	H23.12.16	
	深鉢形土器(忠生遺跡)	下小山田町4016 考古資料室	H23.12.16	
	細野喜代四郎書斎(処静小斎)部材	※移築のため部材の状態で保管中	H23.12.16	
	市・無形民俗文化財	金井獅子舞	金井町八幡神社	S38.10.22
		丸山獅子舞	相原町諏訪神社	S38.10.22
矢部八幡宮獅子舞		矢部町箭幹八幡宮	S38.10.22	
大戸囃子		相原町大戸八雲神社	S38.10.22	
三ツ目囃子		小山町三ツ目日枝神社	S38.10.22	
国・史跡	高ヶ坂石器時代遺跡(牢場・稻荷山・八幡平)	高ヶ坂1418-3他	T15. 2. 24	
都・史跡	田端環状積石遺構	小山町3112-2, 3113-2	S46. 3. 29	
	青木家屋敷	相原町810他	S55. 2. 21	
	小山田1号遺跡	小山田桜台2-16-32	S60. 3. 18	
	本町田遺跡	本町田3455-36他	H 4. 3. 30	
	西谷戸横穴墓群	三輪緑山1-25-8	H 4. 3. 30	
	下三輪玉田谷戸横穴墓群	三輪町897	H20. 3. 26	
市・史跡	(通称)代官屋敷	金井8-26-2	S39.11.25	
	木曾一里塚	木曾西4-14	S44. 9. 2	
	白坂横穴墓群	三輪町1720-7他	S50.10.27	
	(通称)鎌倉井戸	山崎町1050-1	S54. 9. 7	
	白洲次郎・正子旧宅	能ヶ谷7-3-2他	H14.11.14	
都・旧跡	相原かま跡	相原町陽田谷戸	T15. 4	
	井出の沢古戦場	本町田菅原神社付近一帯	T15. 4	
都・名勝	福王寺旧園地(薬師池公園)	野津田町3270	H10. 3. 13	
市・天然記念物	アカガシ群落	相原町701 清水寺内	S39.11.25	
	シダレザクラ	小山町2507-1 小山市民センター内	S39.11.25	
	シイ	小野路町5451 田極氏方	S39.11.25	

—— 指定文化財の紹介 ——



【国指定重要文化財 旧永井家住宅】
☎野津田町 3270 (薬師池公園内)



【国指定史跡 高ヶ坂石器時代遺跡】
☎高ヶ坂 1418-3 他



【東京都指定有形文化財 旧荻野家住宅】
☎野津田町 3270 (薬師池公園内)



【東京都指定史跡 田端環状積石遺構】
☎小山町 3112-2、3113-2



【東京都指定史跡 本町田遺跡】
☎本町田 3455-36 他

—— 指定文化財の紹介 ——



【町田市指定有形文化財
深鉢形土器（忠生遺跡出土）】
☎下小山田町 4016（考古資料室）



【町田市指定有形文化財 村野常右衛門生家】
☎小野路町 1256-1 他（野津田公園内）



【町田市指定有形文化財
土偶一式（忠生遺跡出土）】
☎下小山田町 4016（考古資料室）



【町田市指定有形文化財
能ヶ谷出土銭（約1万枚の古銭）】
☎下小山田町 4016（考古資料室）



3. 生涯学習センター

教育委員会では、2008年に策定された「町田市教育プラン」に基づき、「生涯学習情報の提供」、「学習機会の提供」等の生涯学習の推進施策を具現化するため、準備を進めてきました。

そして2012年4月1日から、市民の生涯にわたる学習活動を総合的に支援するための教育機関として、既存の公民館とまちだ市民大学HATSを総合化し、生涯学習センターを設置しました。

生涯学習センターは、グループ活動や集会などへの会場提供や市民の文化・学習活動の機会提供といった、今まで公民館とまちだ市民大学HATSが実施してきた事業を体系化し、継承していくほか、生涯学習に関する全体計画の立案、生涯学習関係情報の収集と提供、生涯学習に関する相談業務などを実施していきます。

(1) 施設概要

- 所在 町田市原町田 6-8-1
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート、一部鉄筋コンクリート・鉄骨造地下2階・地上8階建ての内、6階～8階
- 延床面積 2,676.84㎡

(2) 施設貸出

生涯学習センターでは、従来、公民館が実施していた施設貸出を継続し、公民館として以下の施設を貸し出しています。

① 貸出施設概要

- ホール 定員158名
- ホール控室 定員10名 2室
- 学習室 定員30名 1室 定員21名 1室 定員18名 1室 定員15名 2室 定員12名 2室
- 調理実習室 定員37名
- 美術工芸室 定員30名
- 視聴覚室 定員36名
- プレイルーム 定員18名
- 音楽室 定員24名 1室 定員18名 1室
- 和室 定員45名 1室 定員24名 1室
- 保育室 定員20名 1室

② 利用案内

- 利用時間 午前9時～午後10時
- 休館日 第4月曜日（祝日、振替休日にあたるときは、その翌日）、
12月29日～翌年1月3日
- 使用できる方

市内在住、在勤、在学の方で構成するサークル（5人以上）の方

○ 申し込み

「町田市施設案内予約システム」により、抽選申し込み及び空き施設の予約ができます。

2011 年度貸出施設利用状況

会議室名	利用件数 (件)	利用人数 (人)
ホール	809	34,200
学習室 1・2	1,551	19,853
学習室 3・4	1,569	11,564
学習室 5・6・7	2,601	21,894
和室 1・2	1,535	14,056
音楽室 1・2	1,839	17,056
プレイルーム	914	8,378
調理実習室	672	8,882
美術工芸室	742	8,529
視聴覚室	720	10,864
保育室	429	4,600

(3) 生涯学習情報の提供・団体活動への援助

市内には学習・文化活動を行っている社会教育関係団体が数多くあります。また、近年では個人の生涯学習に対する関心も高まっています。そこで、教育委員会では、市民の皆さまにさまざまな生涯学習に関する情報をお届けするとともに、市民団体の自主的な生涯学習活動がより活発に展開されるよう、いろいろな制度を設けて援助を行っています。

① 生涯学習情報の提供

○ 情報コーナー

生涯学習センターの6階に「情報コーナー」を設置しています。このコーナーでは、各方面から送付される定期刊行物及び講座・催し物のチラシ配布、ポスター掲示をし、町田市内に限らず、他の地域や学校等も含めたさまざまな生涯学習に関する情報を閲覧できるようになっています。

○ 生涯学習NAVI 好き! 学び!

市民が生涯学習を行う際に役立てていただけるよう、町田市の講座・イベント情報誌「生涯学習NAVI 好き! 学び!」を年6回発行し年間を通じて情報発信を行います。年6回のうち2回(4・5月号と10・11月号)は、生涯学習の事業を紹介した特集ページを加えた「特集号」として発行します。

市内公共施設にて配布しています。



生涯学習 NAVI

② 団体活動への援助

○ 社会教育関係団体事業費補助金

市民を対象に行う発表会・講演会、青少年健全育成に関する事業など、社会教育の振興を促進させると認められる事業を行う社会教育関係団体に対し、講師の謝礼、会場の借上料及び印刷費等の事業にかかる経費の一部を援助しています。

社会教育関係団体事業費補助金申請団体数・交付総額・交付団体数

区分	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
申請団体数	6	8	7	9	6
補助金交付総額(円)	460,760	499,200	499,694	404,647	402,560
交付団体数	6	8	7	8	6

○ 社会教育関係団体講師派遣制度

学習・文化活動を行うことを目的として活動する市内の団体が、会員以外にも広く参加を呼びかけ、講師を招いて実施する学習会・講演会に対し、その講師の謝礼を援助しています。

社会教育関係団体講師派遣制度謝礼支払額・申請団体数・実施団体数

区分	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度
謝礼支払額(円)	1,440,000	1,470,000	1,208,000	1,275,000	1,105,000
申請団体数	73	74	63	67	58
実施団体数	72	73	61	65	56

(4) 学校施設「特別教室」の開放

市民の学習・団体活動等、地域活動の場として、開放区画のある次の学校の「特別教室」の開放を、学校教育に支障のない範囲で行っています。

① 利用できる特別教室

- 本町田小学校
多目的室、ランチルーム
- 木曾境川小学校
理科室、図工室、音楽教室、家庭科室
- 小山ヶ丘小学校
会議室、理科室、図工室、音楽室、第3音楽室、家庭科室
- 鶴川中学校
小ホール(階段教室)、ミーティングルーム
技術室及び家庭科室(夏季期間のみ可)

② 利用案内

○ 利用時間

- ・平日 午後6時30分～午後9時
- ・土日祝日 午前9時～午後9時

※午前・午後・夜間の3区分での利用となり、継続利用は原則できません。

- ・夏季期間（夏休み）の平日

小学校・中学校 午後1時～午後5時

鶴川中学校（技術室・家庭科室）午後6時30分～午後9時

○ 休室日

毎週水曜日、年末年始、学校行事または教育委員会が指定する日

③ 利用の方法

利用する場合は、事前に団体登録が必要です。利用できる団体は、代表者が市内在住の20歳以上の方で、5人以上で構成される団体（半数以上が市内在住または在勤、在学者であること）です。団体登録は、団体構成員名簿を用意した上で、生涯学習センターで登録していただきます。

学校施設のため、活動内容によっては、利用できない場合もあります。利用申請受付は、利用する各開放校の管理人事務所において、決められた時間内のみとなります。

- ・翌月分の申込み受付日時…毎月第1土曜日の午後1時（休室日の場合は第2土曜日）

※ 受付時に、重複がある場合は、抽選となります。

- ・空き状況での申込み受付日時（利用日の7日前まで）…平日午後6時30分～午後7時30分、土・日曜日、祝休日は午後1時～午後2時

2011年度利用状況

学校	利用教室	延べ利用人数（人）
本町田小学校	多目的室 ランチルーム	1,149
木曾境川小学校	理科室 図工室 音楽室 家庭科室	923
小山ヶ丘小学校	会議室 理科室 図工室 音楽室 第3音楽室 家庭科室	2,270
鶴川中学校	小ホール（階段教室） ミーティングルーム 技術室及び家庭科室	1,004

(5) 各種講座等の開催

生涯学習センターでは講座、講演会、コンサート等を開催しています。また、市民企画による講座・学級、生涯学習センターまつりなど、さまざまな事業を実施しています。

① 講座型

市民の関心が高いテーマの講座や、より良い地域社会に向けた仲間づくりのための講座、日常生活のなかで生じる問題や、地域が抱える課題の解決を目的とした講座など、社会情勢の変化や市民の要望に応じて、さまざまな講座を実施しています。

② 講演会等

人権、平和、子育て、防災等、さまざまな課題について、広く市民を対象に、講演会を実施しています。また、ホールを使用してのコンサートや、夏休みの子どもを対象としたイベントを実施しています。

③ 市民企画型

市民が企画する事業として、市民企画講座と自主学級があります。

市民企画講座は、市民5人以上で組織する運営委員会が職員と協力して生活の改善や住みやすいまちづくりにつながる講座を企画、運営するものです。

自主学級は、「家庭教育・子育て」・「男女共生」・「生涯学習の学び」という3つのテーマから1つを選択し、自主的な運営により継続的な学習活動を行う団体に対し、会場の確保や講師謝礼の支払い、保育などを行うことで、円滑な学習活動が行われるよう支援しています。

④ 生涯学習センターまつり

公民館を利用している多くの団体、サークルが、日頃の成果を発表し、交流する場として1981年から毎年行ってきた公民館まつりを、2012年度からは生涯学習センターが設立されたため、生涯学習センターまつりとして新たにスタートします。



第31回(2011年度)公民館まつり

(6) ことぶき大学

60歳以上の市民を対象に、“楽しく学んで豊かに生きる”をモットーとして学習や交流を深める講座を実施しています。1966年に始まって以来、高齢者の増加と多様な学習要望に応えるために制度や学習プログラムを変えながら現在に至っています。2012年度は、歴史・文学など、10コースを実施し、1,000名近くの方が参加をしています。

(7) 障がい者青年学級

1974年、障がいのある青年20名の参加で開設された障がい者青年学級は、現在、180名を超える青年が参加し、公民館学級、土曜学級、ひかり学級という3つの学級に分かれて活動を行っています。この青年学級は、障がい者の教育保障の視点から開設しているもので、“生きる力、働く力”の獲得を目標に学習活動、自治活動、仲間づくり、集団づくりを行っています。

(8) まちだ市民大学HATS

市民の生涯学習にかかわる条件整備の一環として、1993年6月に「まちだ市民大学HATS」を開校しました。2012年度からは生涯学習センターの事業として実施していきます。

2012年度は通年の講座と前・後期に分けて講座を開催します。通年講座は「多摩丘陵の自然入門」「まちだの福祉」。前期講座は「『こころ』と『からだ』の健康学」「まちだdeエコ・ツアー」「まちだ市民国際学」「町田の郷土史Ⅰ」「陶芸入門講座」「電動ロクロ体験講座」「人間科学」。後期講座は「『こころ』と『からだ』の健康学」「まちだ市民環境講座」「まちだ市民国際学」「町田の郷土史Ⅱ」「陶芸入門講座」「電動ロクロ体験講座」「人間関係学」です。各講座とも、市民・研究者・学識経験者などからなるプログラム委員会での論議を基に企画実施しているものです。

今後も、市民へのより多彩な学習機会の提供に努めます。

(9) 相模原・町田大学地域コンソーシアム

「公益社団法人 相模原・町田大学地域コンソーシアム（通称：さがまちコンソーシアム）」は、町田市と相模原市の行政と、2市を生活圏とする地域の大学、NPO法人、企業など、さまざまな主体が連携し、それぞれの特性を活かした協働を通じて、魅力あふれる地域社会を創造することを目的として2010年4月に設立されました。2012年4月現在、正会員は35団体です。

生涯学習センターでは、地域の大学等が持つ資源を最大限に活かし、多世代の参加を促す生涯学習機会の提供を実現するため、「さがまちコンソーシアム大学」を共催実施するなど連携しながら事業展開していきます。

(10) 町田市生涯学習センター運営協議会

町田市生涯学習センター運営協議会は、生涯学習センターが実施する事業について意見をいただくため、2012年度から新たに設置された協議会です。学識経験者（4名以内）、家庭教育支援活動経験者（1名）、公募の市民（4名以内）小学校・中学校の校長（各1名）、生涯学習・社会教育の活動経験者（4名以内）からなる15名以内の委員で構成されています。毎月定例会を開催し、講座・講演会等の事業の内容や成果について協議を行っています。

(11) 事業一覧 (2011年度)

①2011年度 公民館 実施状況

形態	対象	事業名	回数	人数 (延)	
市民企画型	一般	市民企画講座			
		・ 東日本大震災を忘れない	5	120	
		・ 震災に学ぶ 地域・市民はどう備えたらよいか	4	172	
		・ アートアレコレ 現代美術を理解する	5	131	
		・ アートで遊ぼう！夏休み子どもアート体験	4	60	
		・ めんそーれ、沖縄	5	99	
		・ 地域でつながる仲間づくり	6	56	
		・ 知っとく なっとく 介護のイロハ	4	101	
		・ 女性を取り巻く「しぼり」への世間対策	3	47	
		・ 真向法でからだ革命	6	129	
		自主学級			
		●学級（学習）活動（各学級単位で月1～2回、テーマに沿っての学習）	8学級	109	
		●開級記念講演会			
		・ 男女平等の視点から見る今日的な課題	1	17	
		・ 女性を活用する国・しない国	1	67	
●研修企画					
・ 公民館での学びがあなたの心を豊かにする	1	28			
・ フランスには、なぜ恋愛スキャンダルがないのか	1	76			
・ 放射能から子どもを守りたい～本当の幸せな社会を求めて	1	182			
●閉級式（3回とも研修会のテーマから一つを選んでグループ討議）	3	73			



形態	対象	事業名	回数	人数 (延)	
講座 型	一 般	市民講座			
		・ あなたも絵は描ける！絵手紙講座	3	64	
		・ 童話を書いてみよう	7	150	
		・ 雑学大学 町田をもっと知る講座「わがふるさと町田と文学者たち」	1	150	
		町田をもっと知る講座「ヨーデルの魅力」	1	83	
		・ 町田地方史研究会	1	95	
		・ 原子力を学ぶ～「風評」を聞き分けるために～	3	126	
		・ みんなで歌いましょう！	2	285	
		家庭教育学級			
		・ 乳幼児を持つ保護者のための講座	10	156	
		・ 小学生を持つ保護者のための講座	6	118	
		・ 中学生を持つ保護者のための講座	2	42	
		親と子の交流ひろば			
		・ きしゃポッポ	30	513	
		・ パパきしゃ	10	63	
		コーディネーター養成講座			
		・ 講座企画塾	5	48	
		公民館応援隊企画講座 「知りたいな ひと味ちがう まちだの歴史」	4	38	
		「チョコット体験」	4	45	
		「あなたの活動に発信力を！」	4	86	
		さがまちコンソーシアム委託事業			
		・ 東京散歩（玉川大学）	6	145	
		・ こども科学教室（桜美林大学）	4	68	
・ 暮らしに役立つ実践金融講座（浜銀総研）	6	132			
東京女学館大学共催講座					
・ 60歳からの学び再入門	3	96			

形態	対象	事業名	回数	人数 (延)	
講演会等	一般	コンサート			
		・ 第6回 まちだフレッシュコンサート	1	118	
		・ ミュージカル ライブ コンサート	1	126	
		・ サタデーコンサートVol.54 マリンバデュオ・ピアノ・フルートの饗宴	1	154	
		・ サタデーライブ11 日本の響き～古典から現代～	1	100	
		・ サタデーコンサートVol.55 ～クリスマスコンサート～ 素敵な夜をあなたに	1	138	
		・ サタデーコンサートVol.56 ～若き演奏家による弦楽四重奏の夕べ～	1	147	
		夏休み子どもフェア			
		・ 親子でつくろう！おもちゃづくり	1	68	
		・ 公民館にプラネタリウムがやってきた！	3	70	
		春休み子どもフェア			
		・ 箏1日体験	1	17	
		・ エコ・クッキング	1	18	
		・ 春休み子どもコンサート	1	63	
		平和事業			
		・ 原爆ポスター、戦時資料展、DVD上映	10	327	
		・ 広島市民が描いた絵	10	327	
		・ 戦時下における町田市内の写真映写	5	52	
		・ 未来の子どもたちにむけて語り読み	1	66	
		・ すいとん試食	1	60	
		・ 原爆体験談	1	21	
		・ 若者と歌おう平和の歌を	1	25	
		・ かみしばいで届けるいのち・心・平和	1	29	
		他部共催事業			
		・ 防災安全課・住宅課・町田消防署共催 「防災・救急展」	{	1	141
			・ 防災展	1	48
			・ 自主防災組織防災リーダー養成講座	1	21
	・ 木造住宅の耐震説明会と相談会	1	21		
	・ 防災講演会「震災から学ぶもの」	1	451		
・ 高齢者福祉課	・ 介護予防月間オープニングイベント	1			
・ 第6回総合健康づくりフェアー2011		1			
・ 文学館共催	{	1	151		
	石坂浩二 朗読とおはなし	1	136		
	蒔谷虹児 童謡コンサート				

形態	対象	事業名	回数	人数 (延)
講演会等	一般	大学等共催事業		
		・ まち・コレ	1	107
		・ 昭和薬科大学共催「薬を正しく使って頂くために」	1	41
		民間企業等共催事業		
		・ まちだの達人から学ぶ 「濡れ落ち葉とは言わせない！はつらつ・男の自立」住まいの手入れ	3	28
		・ 裁判員ネット「裁判員裁判」	3	24
		・ 町田商工会議所共催「リスク・マネジメント シンポジウム」	1	48
		・ 五藤光学研究所共催「親子星空教室」	1	129
		・ 五藤光学研究所共催「なぜそれでも惑星を目指すのか」	1	100
		その他講演会等		
		・ 小学生の英語教育	1	50
		・ 町田の将来を考える	1	35
		・ 介護予防月間公民館イベント 「笑顔は副作用のない魔法のお薬」 & 「交通安全教室」	1	90
		・ ペットと豊かな人生を！	3	25
		・ 今年の夏は浴衣を着よう！	1	21
・ 和太鼓一日体験講座	1	26		

形態	対象	事業名	回数	人数 (延)
ことぶき大学	高齢者	① 文学 文学作品の「鳥」を読む ～宮沢賢治の作品を中心に～	6	600
		② 歴史	6	746
		③ 美術 「江の生きた時代の絵画ー狩野派絵画と天下人」	6	675
		④ 音楽	6	691
		⑤ 中国の文化 「正史三国志を学ぶ」魏の曹操・蜀の劉備・呉の孫権	6	717
		⑥ 日本の伝統	6	128
		⑦ 健康	6	106
		⑧ 絵手紙	6	128
		⑨ 町田散歩	6	144
		⑩ 折り紙	6	101
		⑪ 吊るし雛	6	106

形態	事業名	回数	人数 (延)
障がい者青年学級	●開級式		
	{ 公民館学級	1	70
	{ ひかり学級	1	73
	{ 土曜学級	1	73
	●学級活動		
	① 公民館学級 原則として第1・3日曜日に月2回実施（公民館）	12	673
	② ひかり学級 原則として第1・3日曜日に月2回実施（ひかり療育園）	12	689
	③ 土曜学級 原則として第2・4土曜日に月2回実施（公民館）	12	634
	●合宿		
	{ 公民館学級	2	137
	{ ひかり学級	2	139
	{ 土曜学級	2	128
	●成果発表会		
	{ 公民館学級	1	81
	{ ひかり学級	1	70
	{ 土曜学級	1	73
	●担当者会議		40
●担当者調整会議		9	41
●ニュース作り		16	134
●青年学級を語る会			
{ 公民館学級	1	40	
{ ひかり学級	1	31	
{ 土曜学級	1	34	
●スポーツ大会（東京都）			
●スポーツ大会（町田市）		1	31
●学級活動総括		2	38
●公民館まつり参加（年1回）		1	48

形態	事業名	回数	人数 (延)
その他	第31回公民館まつり	4	64団体
	(10月 21・22・23日)		
	{ 実行委員会	3日	24団体
	{ 展示	3日	38団体
	{ 発表	3日	2団体
	{ 模擬店	3日	2850
	来館者	12	60
	公民館だより（発行6回／編集会議12回）※編集委員：市民公募3名、公運審2名	6	12
	印刷機講習会（年9回）		

②2011年度市民大学 実施状況

特別講座

講座名	講座回数	延べ受講出席者数	実施概要
生涯学習コーディネーターって何？～あなたの経験と知識を市民の生涯学習に役立てませんか～	5回	110人	町田の生涯学習・社会教育を今後さらに推進・発展させていくリーダーの養成を目的としました。受講生たちの関心は、おおむね地域コミュニティの活性化を主眼としており、希薄化した人間関係の再生、エコを通じた「まちづくり」などの意識が講座を通して共有化がはかられました。

通年講座（4月～12月）

講座名	講座回数	延べ受講出席者数	実施概要
多摩丘陵の自然入門	13回	436人	4月から12月にかけて市内の各フィールドで四季折々の自然に親しむと同時に、自然保護の実情について学びました。市内の自然保護団体の協力のもと野外学習を実施し、各団体の活動を通して生きた自然に触れることができました。
まちだの福祉	42回 (全コース合計)	295人	「講義」と「施設実習」を行いながら福祉について学ぶという講座です。施設実習は、障がい者福祉コースと高齢者福祉コースがあります。福祉施設では、施設内を見学したほか、車いすの操作方法を体験したり、利用者と共にさまざまな作業を行うなど充実した実習ができました。講義では「障がい者のサポート」や「認知症サポーター養成講座」等を行い、さまざまな視点から福祉についての理解を深めました。



多摩丘陵の自然入門
鶴見川源流を目指して



まちだの福祉
車いす体験

前期講座（4月～7月）

講座名	講座回数	延べ受講出席者数	実施概要
まちだ de エコ・ツアー —ここからはじめる エコ・アクション—	11回 (全コース合計)	151人	Aコース(みどりコース)全8回、Bコース(水・ごみコース)全8回、積極的な受講生のためにA・Bコース全11回設けました。A・B各コースでは、それぞれ環境保全活動を体験し、両コース合同による市内施設見学や環境を考えるポイントを巡るバスツアーなどを実施しました。コース制によってグループ内の参加者の結束もできました。
まちだ市民国際学 —今、改めて 核を学ぶ—	10回	585人	核をめぐる世界の状況、原子力の利用、エネルギー問題、広島・長崎の原爆に立ち返る等、多角的な核問題を取り上げたプログラムでした。折しも東日本大震災・福島原発事故を受けての開催となり、各講義ともに刻々と状況が変化する原発(放射能)問題を無視できない内容となりました。
町田の郷土史 I —縄文から幕末まで—	12回	435人	縄文から幕末までの町田の歴史を学ぶ入門講座として、バス見学や受講生ディスカッションも含めた全12回の講座を実施しました。受講生から寄せられたアンケートには、豊富な資料を使つての講義や遺跡等の見学により今まで知らなかった町田の郷土史に興味を持てたという感想が多くみられました。
陶芸入門講座	9回	203人	初心者を対象とした講座のため粘土を練るところからはじめ、タタラ作りやひも作りなど陶芸の基本的な技法を学びました。皿や壺、茶碗、練り込み鉢などを制作し、最後の自由制作では受講生が自分自身でつくりたい作品のイメージ図を描き、それぞれの作品作りに取り組みました。
電動ロクロ体験講座 ～地球にやさしいやき もののリサイクル～	5回	72人	電動ロクロでの作品づくりを中心に全5回の講座を実施しました。陶芸の知識や技術について学び、リサイクル粘土での作品作りを通して陶磁器のリサイクルについて理解を深めることができました。町田産の粘土を使用して茶碗を制作することに関連し、考古資料室の見学を行ない、やきものの歴史についても学びました。
人間科学 —現代の「生老病死」と向き合う—	11回	652人	科学や医療技術が高度に発達している中で、いのちをめぐる諸問題について、人権と生命倫理の視点から学習する講座として実施しました。「生命倫理」「日本人の死生観」「科学技術と人間社会」「医療崩壊」「細胞の死と病気の関係」「自己決定権のとらえ直し」等が主なテーマでした。「まちだの医療実践」を取り上げ受講生自身が、地域と自分自身の課題を繋げて学びました。



まちだ de エコ・ツアー
恩田川の清掃作業



まちだ市民国際学
広島・原爆の図を展示する丸木美術館の活動

後期講座（9月～12月）

講座名	講座回数	延べ受講出席者数	実施概要
まちだ市民環境講座 ー地球市民として大切なことをしっかりと学びますー	12回	210人	受講生が暮らしの中で、地球市民として環境問題を受け止める素地を形成することを目的としました。グローバルな視点と町田市固有な視点とを重ねもつ講座となりました。地球環境問題を国際的な政治・食糧・農業問題との関連で捉える講義に対応して、自宅でのエコライフの講義を実施しました。
「こころ」と「からだ」の健康学 ー健やかに生きるにはー	10回	424人	2010年度までの「こころとからだの元気学」の講座を見直し、健康について深く学び、その情報を地域に発信していく内容としました。講座テーマを「健やかに生きるには」とし、健康を「身体」「心」「社会」の3つの分野に分け、多角的な視点から学習するプログラムで行いました。
まちだ市民国際学 ー今、世界の中のアメリカはー	10回	602人	9.11事件から10年を迎え、今も変動の中にあるアメリカを、歴史、国際関係、国内事情といった多角的なテーマから学び、身近な視点から日本とアメリカを捉え直すことを目的としました。最終回は「私たちとアメリカ～町田市民の目線より」と題し、グループディスカッションを行いました。
町田の郷土史Ⅱ ー明治から現代までー	12回	641人	現地学習やディスカッションなど参加型の学習も取り入れながら、明治から現代までの町田の歴史を学びました。現地学習では小島資料館や自由民権資料館を中心に、小野路と野津田地域を歩いて見学しました。
陶芸入門講座	9回	165人	縄文土器が多く出土する町田のやきものの歴史について、考古資料室の見学や学芸員の講義を通して学び、土器の制作と野焼き（大地沢青少年センター）を行いました。最終回には作品鑑賞と受講生自身がつくった茶碗を用いてお茶会を行い、創作の楽しさと使う喜びを味わいました。
電動ロクロ体験講座 ～地球にやさしいやきもののリサイクル～	5回	73人	電動ロクロ講座は希望者が多く、前期講座と同じく、陶芸の知識や技術、陶磁器のリサイクルについて学ぶ全5回の講座を実施しました。また、縄文土器をはじめとした町田のやきものの歴史についてもふれ、町田産の粘土を使用して茶碗を制作しました。
人間関係学 ー人間関係の多様性と向き合うー	11回	589人	既存の価値観がゆらぎ、混迷を極めている社会の現状に鑑み、地域社会で人間同士のつながりの大切さを再確認しながら、明るい将来社会を展望できるような講座を目指しました。社会的養護、労働・住環境の悪化等々、様々な切り口からこれからの人間関係を模索しました。



町田の郷土史Ⅱ
村野常右衛門旧宅見学
(野津田公園内)



陶芸入門講座
縄文土器づくりに挑戦
(土器の野焼き)

4. 図書館

市立図書館の前身は、1953年ごろ町田町役場内に設置された図書室で、1956年9月に「町田町立図書館」となりました。開館当初は蔵書が1,000冊にも満たない閲覧中心の施設でした。1958年2月、市制施行に伴って館名を「町田市立図書館」と改め、更に1968年9月には中町2丁目に移転して、プレハブ建てながらも個人貸出しの図書館としてスタートしました。その後移動図書館「そよかぜ号」の巡回を1970年10月よりはじめ、1972年5月には建て替えにより新装オープンしています。また、1972年2月に「鶴川分館」（1977年10月に現在地に移転）、1974年6月に「金森分館」（2000年7月に現在地に移転）、1976年7月に「木曽山崎分館」、1983年9月には「堺分館」がそれぞれ開館しました。

1980年代後半から新しい図書館の建設を望む声が高まり、1990年11月に中央図書館が開館、CD、ビデオなどの貸出や館内視聴といった新しいサービスが始まりました。貸出返却をコンピュータで行う市内の中心的図書館の誕生です。これに伴って「町田市立町田図書館」は「さるびあ図書館」に、その他の分館もそれぞれ「図書館」に名称を変え、地域館として新たなスタートを切りました。1992年の7月には市立の図書館全館をコンピュータで結ぶオンライン化も完成しています。

その後1999年4月からは祝日開館、平日の開館時間の延長及び地域館の夜間延長の実施、同年11月には貸出冊数制限の緩和を行いました。

市立図書館一覧

館名	所在地	電話	開館年月日	建物面積
中央図書館	原町田 3-2-9	728-8220	1990. 11. 30	5,262.00 m ²
さるびあ図書館	中町 2-13-23	722-3768	1972. 5. 22	1,234.32 m ²
鶴川図書館	鶴川 6-7-2-1-101	735-5691	1972. 2. 15	259.75 m ²
金森図書館	金森 1021	710-1717	1974. 6. 3	1,494.56 m ²
木曽山崎図書館	山崎町 2160	793-6767	1976. 7. 15	320.60 m ²
堺図書館	相原町 795-1	774-2131	1983. 9. 25	429.00 m ²
町田市民文学館	原町田 4-16-17	739-3420	2006. 10. 27	2,156.27 m ²

開館時間と休館日

館名	開館時間		休館日
中央図書館	火・水・金 木・土・日・祝休日	午前10時～午後8時 午前10時～午後5時	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週月曜日（祝休日の場合は開館） ・毎月第2木曜日（祝日の場合は開館し、翌日休館） ・特別館内整理期間 ・年末年始
さるびあ 鶴川 金森 木曽山崎 堺	火・水・金 木・土・日・祝休日	午前10時～午後6時 午前10時～午後5時	
町田市民文学館	火～日、祝休日	午前10時～午後5時	

蔵書統計（図書資料・視聴覚資料）（2012年3月31日現在）

	一般図書	児童図書	地域資料	図書資料合計(冊)	視聴覚資料
中央	457,939	68,803	40,244	566,986	43,736
さるびあ	83,671	49,914	3,642	137,227	7
鶴川	29,031	21,227	1,441	51,699	8
金森	93,458	41,932	2,569	137,959	11
木曾山崎	41,007	24,853	1,911	67,771	9
堺	45,748	29,108	2,465	77,321	16
町田市民文学館	18,055	1,904	162	20,121	0

※視聴覚資料（CD、カセットテープ、LD、ビデオテープ、DVD）

（1）貸出サービス

① 個人貸出

町田市内在住・在勤・在学の方を対象に、利用券を発行し貸出を行っています。

利用登録後は、全館合わせて本・雑誌など1人10冊2週間（うち新刊扱いの雑誌は1人1冊1週間・貸出用レファレンス資料は1週間）、DVD・ビデオテープ・CD・カセットテープは合わせて1人3点1週間借りることができます。

個人登録者数（町田市）（2012年3月31日現在）

一般	児童	在学一般	在学児童	在勤	合計(人)
85,102	15,042	2,074	119	2,431	104,768

2011年度 図書資料・視聴覚資料 個人貸出冊数

	一般図書	地域資料	児童図書	雑誌	合計(冊)	視聴覚資料(点)
中央	1,009,967	4,215	186,302	62,274	1,262,758	214,402
さるびあ	274,976	418	128,519	33,719	437,632	0
鶴川	290,722	836	172,919	32,936	497,413	0
金森	507,138	911	298,208	59,742	865,999	0
木曾山崎	264,319	464	130,087	26,359	421,229	11
堺	114,420	312	77,677	11,498	203,907	0
さるびあ移動図書館	47,051	28	40,453	4,090	91,622	0
堺移動図書館	18,202	5	31,602	2,880	52,689	0
町田市民文学館	3,528	42	1,236	474	5,280	0
Web-OPAC※	168,083	562	39,348	9,959	217,952	0
合計	2,698,402	7,793	1,106,351	243,931	4,056,477	214,413

※インターネットからの貸出延長数

② 団体貸出

図書館に利用登録がある地域文庫や読書会等を対象に、図書の団体貸出しを行っています。

2011年度 団体登録数

区分	種別	団体数	貸出冊数・期間
①学校・地域文庫	小学校	48	600冊・6ヶ月
	地域文庫	15	
②読み聞かせ団体・その他	保育園・幼稚園	24	300冊・3ヶ月
	読書会	54	
	学童保育クラブ	17	
	その他	26	
③市内	市役所各課	38	50冊・1ヶ月
合計		222	

2011年度 図書資料 団体貸出冊数

	一般図書	児童図書	雑誌	合計(冊)
中央	656	3,417	115	4,188
さるびあ	251	6,127	75	6,453
鶴川	228	1,360	1	1,589
金森	693	2,726	75	3,494
木曾山崎	31	351	10	392
堺	412	1,105	3	1,520
さるびあ移動図書館	20	2,118	6	2,144
堺移動図書館	803	1,528	367	2,698
町田市民文学館	11	129	3	143
合計	3,105	18,861	655	22,621

③ 学校図書館支援貸出 (配本システム＝軽自動車メールカー運行による配本)

学校図書館の資料が不十分である現状の中で、図書館が学校図書館を支援するため、2008年6月から開始しました。さるびあ図書館が担当し、調べ学習等の資料を定期的に配本し、貸出すことで学校図書館をサポートしています。

2011年度 学校支援貸出冊数等

	小学校	中学校
登録学校数(校)	38	12
依頼学校数(校)	35	6
依頼件数(件)	150	19
貸出総冊数	4,137	729

④ 市民センター等における図書館資料（予約資料）受渡しサービス

近くに図書館がない地域の市民向けに、2010年9月から忠生市民センター、小山市民センター及び南町田駅前連絡所で図書館資料の予約資料受渡しサービスを開始しました。

2011年度 受渡し冊数一覧

場所	冊数
忠生市民センター	9,562
小山市民センター	3,751
南町田駅前連絡所	23,940

(2) 移動図書館サービス

図書館が身近にない地域に対して図書館サービスを継続的に提供するため、3台の移動図書館「そよかぜ号」が2週間に1回、66箇所のサービスステーション（さるびあ図書館から2台で42箇所、堺図書館から1台で24箇所）に巡回しています。



移動図書館車

2011年度 移動図書館利用者数・巡回数

	移動図書館利用者数	移動図書館巡回数
さるびあ	17,091	1,006
堺	9,837	555

(3) リクエストサービス

求める図書が見当たらないときは、1人10冊までリクエストをすることができます。対象は町田市内在住・在勤・在学の利用登録者で、申込み方法はリクエスト用紙によるカウンター受付のほか、館内利用者検索機、インターネットからも可能です。

リクエストを受けた図書が貸出中の場合は、返却後、受付順に貸出しています（リクエストの取り置きは、用意ができてから10日間）。図書館で所蔵していない図書の場合は、新たに購入したり、他の図書館から借り入れるなどして、なるべく早く貸出しができるようにしています。

2011年度 リクエスト件数

	カウンター	館内利用検索機	インターネット	合計 (件)
中央	35,482	18,700	140,999	195,181
さるびあ	14,536	7,017	60,904	82,457
鶴川	14,439	8,868	98,910	122,217
金森	21,144	15,912	126,602	163,658
木曾山崎	13,897	5,802	43,829	63,528
堺	4,081	3,247	15,181	22,509
さるびあ移動図書館	8,335	—	—	8,335
堺移動図書館	6,585	—	—	6,585
町田市民文学館	581	308	987	1,876
合計	119,080	59,854	487,412	666,346

(4) レファレンスサービス

図書館の資料や機能を活用して、利用者からのさまざまな調べものや探しものについてお手伝いするサービスです。中央図書館においては、専用カウンターを設け、各種有料データベースによる検索サービスも行っています。

2011年度 レファレンス受付件数 (中央図書館のみ)

レファレンスカウンター 総受付件数 (件) ※	レファレンス (一般)	レファレンス (地域資料)
9,201	7,175	983

※レファレンスカウンター総受付件数には、貸出その他を含みます。

(5) 障がい者サービス

目の不自由な方に録音図書・点字図書の貸出、製作や、対面朗読を行っています。

また、来館が困難な方には、市民ボランティアのご協力により宅配貸出のサービスも行っています。

設備としては各館に車いすで利用できるトイレやスロープ等があります。

2011年度 対面朗読

実施館	実利用者数	延べ件数	実朗読者数	朗読時間
中央・木曾山崎	10	421	36	898時間12分

2011年度 視覚障がい者への障がい者用資料の郵送貸出

録音 (テープ)	録音 (デージー) ※	点字資料・絵本	合計 (点)
1741	933	219	2,893

※ デージー…専用機器やパソコンソフトで再生するデジタル録音図書の名称。DAISYという規格に基づき、CD-Rに記録してあります。

2011年度 肢体不自由利用者への宅配貸出

	実利用者数	延べ利用者数	実宅配者数	貸出点数
中央 ※	4	65	9	491
さるびあ	2	33	4	139
鶴川	2	48	1	193
金森	6	129	7	572
木曾山崎	4	69	4	441
堺	1	25	1	104
合計	19	369	26	1,940

※ 玉川学園文化センターを經由しての貸出を含みます。

(6) 視聴覚サービス

中央図書館では視聴覚資料の貸出しを行っています。館内ではCD・カセットテープ・ビデオテープ・レーザーディスクの視聴（試聴）もできます。

また、持込みのノートパソコンが利用できるパソコン席を設けています。無線LANサービス「N T Tホットスポット」のアクセスポイントが設置されており、契約していればインターネットの利用も可能です。

(7) 児童サービス

本と子どもを結びつけるため各館とも児童コーナーの充実に努めており、いつも子どもたちでにぎわっています。子どもの新刊本リスト「みんなでよもうこどものほん」の発行や、おはなし会、乳幼児向けおはなし会、子ども映画会などの行事も行っています。

2011年度 児童向け事業

	おはなし会		乳幼児向けおはなし会		子ども映画会	
	開催数	参加者数	開催数	参加者数	開催数	参加者数
中央	84	962	48	978	10	201
さるびあ	25	466	28	758	—	—
鶴川	24	408	4	49	—	—
金森	48	1229	12	314	—	—
木曾山崎	48	724	25	483	10	165
堺	35	463	—	—	12	82

(8) ヤングアダルトサービス

中高生の年代を対象にしたサービスを行っています。ライトノベルや職業案内の本などが多くあります。ヤングアダルト新刊本案内「YA通信」を毎月発行していて、館内で配布するほか中学校、高等学校へも送っています。また、中央図書館のヤングアダルトコーナーには、利用者が自由に記載できる「わいわいノート」が置かれていて、とても人気があります。

(9) ホームページ上でのサービス

インターネットの普及に対応するため、2004年4月よりホームページ上での蔵書検索サービス、リクエスト受付、電子メールによる利用者への予約連絡サービスを実施しました。さらに、2010年2月からはインターネットによる貸出延長サービスも実施しています。

【総合トピックスのURL】

http://www.city.machida.tokyo.jp/bunka/bunka_geijutsu/cul/cul08library/library.html

【検索・予約のURL】 <http://www.library.city.machida.tokyo.jp/opac/index.html>

(10) 相互利用サービス

1998年12月に相模原市と、2007年10月に八王子市と、さらに2008年4月に府中市・調布市・日野市・多摩市・稲城市との間に相互利用協定が結ばれ、町田市民も前記各市の図書館が利用できるようになりました。

なお、相互利用市の市民からの資料予約は受け付けていません。

個人登録者数（相互利用市民）

2012年3月31日現在

相模原	八王子	日野	多摩	調布	稲城	府中	合計（人）
13,221	593	65	122	28	51	32	14,112

2011年度 相互利用貸出冊数

	図書・雑誌	視聴覚資料	ハンディキャップ資料	合計（冊）
相模原市	278,339	43,450	31	321,820
八王子市	13,868	705	0	14,573
稲城市	124	135	0	259
調布市	316	27	0	343
府中市	138	22	0	160
日野市	891	130	0	1021
多摩市	762	344	0	1106
合計	294,438	44,813	31	339,282

(11) 行事

図書館では、以下のような行事を開催しています。

○ 講演会

参加者の知的興味を満足させるとともに、図書館の利用につながるような講演会を実施しています。

○ 映画会

平日の金曜日、中央図書館6階ホールで映画を上映しています。また、月1回2歳から就学前のお子様をお預かりする保育付き映画会も行っています。

○ 図書館入門講座等

図書館を使い慣れていない方に、図書館の上手な利用法を知っていただき、気軽に図書館を利用していただけるよう、本の並べ方や利用者用検索機の使い方、館内見学を内容とした講座を実施しています。

この他、調べ物に役立つレファレンス講座や、大学図書館の利用講座（和光大学共催）なども実施しています。

○ 展示会

中央図書館4・5階エスカレーターに沿ってあるショーケースや壁面に、個人やグループの作品（絵画・写真・工芸品）を展示しています。展示期間は、原則2週間です。年に1度、12月から1月に市広報やチラシなどで翌年度分の募集を行います。

2011年度 実施行事等一覧

行事名	回数(回)	参加者数(人)
講演会	6	431
映画会	45	4563
図書館入門講座等	8	81
展示会	22	—



○ 第1回まちだとしょかん子どもまつりーほんはともだちー

2010年に開催された記念行事をきっかけにして、図書館に登録している団体のうち主に子どもに係る団体を中心に呼びかけを行った結果、2011年11月に「まちだとしょかん子どもまつり実行委員会」が9団体の参加で組織されました。主催の実行委員会は企画・広報を担当し、当日の運営を行いました。図書館は会場としてホールとおはなしの部屋を提供するとともに事務局を担当しました。実施期間は2012年3月29日から4月1日までの4日間で、9の催しに対し参加者は合計662人と盛況でした。

(12) 町田市立図書館協議会

図書館協議会は、図書館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、図書館の主催する事業及び図書館奉仕について、審議等を行っています。

(13) 町田市子ども読書活動推進計画

町田市では子どもと読書に関する施策の基本として、2004年12月に町田市子ども読書活動推進計画を策定し2005年4月から2010年3月まで取り組みを行いました。それらの成果と課題を検証した上で、2010年3月に「第二次町田市子ども読書活動推進計画」を策定し、2010年4月から取り組みを行っています。

(14) 第二次町田市子ども読書活動推進会議

第二次町田市子ども読書活動推進会議は、第二次町田市子ども読書活動推進計画を効果的に推進するため2011年度に設置されました。委員は市民の代表9人と行政で関係する4課長、図書館長の14人で構成されています。市民と行政が一緒に委員として協議するのが特徴です。この会議では、第二次計画の進捗状況の検証に関すること、総合調整に関すること、第二次計画の推進に係る情報交換及び連携に関することを行っています。



町田市立図書館キャラクター「よむぼん」

5. 町田市民文学館

町田市民文学館ことばらんどは、1997年、故遠藤周作氏の蔵書・遺品の寄贈をきっかけにおこった「町田市に文学館を」の声に応え、2006年10月に開館しました。この間、小説家八木義徳氏や桜田常久氏、作詞家宮川哲夫氏の資料など、町田ゆかりの文学者の資料が次々と寄贈されました。これら後世に伝えるべき町田の文化遺産を収集し、保存・公開を行うことが当館の大きな目的であり、市民が文学を通し出会い、交流し、その成果を発表しあえる「市民の文学活動」の拠点となることを目指しています。

中心市街地に隣接する、かつては公民館として親しまれていた立地や、図書館との密接な連携も当館の特徴です。町田の文学資源を繋ぐネットワークの要として機能するとともに、展覧会や講演会を通じて文学の新たな魅力を伝え、「ことば」のもつ力との出会いをお手伝いします。

(1) 施設概要

- 所在 町田市原町田4-16-17
- 電話 739・3420
- 構造 鉄筋コンクリート、地下2階、地上3階建て
- 延床面積 2,156.27㎡

(2) 施設内容

- 1階 文学サロン、資料閲覧室、市民研究員室、印刷室
- 2階 展示室、大会議室
- 3階 会議室(6室)、保育室



町田市民文学館

(3) 利用案内

- 開館時間 会議室・文学サロン 午前9時～午後10時
展示室・資料閲覧室 午前10時～午後5時
(展示室入室は午後4時30分まで)
- 休館日 月曜日(祝休日・振替休日のときは開館)、
毎月第2木曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)、
12月29日～翌年1月4日、特別整理日

(4) 各種機能

① 図書館機能

町田ゆかりの文学者の著作や研究書、市民著作、雑誌、文学全集、児童書、辞・事典類、全国

の文学館の情報ファイルなどを文学サロン、資料閲覧室で閲覧することができます。

さらに、市立図書館の利用券を使って資料の貸出し、リクエスト制度を利用することができます。その他、文学資料に関する相談（レファレンスサービス）にも積極的に対応しています。

※ 統計については、第3章「図書館」参照

② 資料の収集・保存・展示機能

○ 収集・保存

町田ゆかりの文学者の資料を中心に、文学資料の収集・保存をしています。

○ 調査研究

町田ゆかりの文学者の資料の調査研究及び情報の提供を行っています。市民の研究活動を学芸員が支援する「市民研究員制度」では、新たな3つのテーマで活動を行っています。

○ 展覧会

町田ゆかりの文学者を取り上げる展覧会を中心に、夏休み期間中の子どもたちも楽しめる展覧会を含め、年4回の展覧会を行っています。

2011年度 展覧会一覧

展覧会名	会期日数(日間)	入館者数(人)
映画公開記念 三浦しをん 「THE MAKING OF まほろ駅前多田便利軒」展	66	11,050
「キャベたまんていとなぞを追え！三田村信行」展	55	5,729
「孤愁の詩人・画家 露谷虹児」展 【有料展】	54	4,961
タカオカ邦彦写真展「icons－時代の肖像－」	60	4,491



「THE MAKING OF まほろ駅前多田便利軒」展



タカオカ邦彦写真展「icons－時代の肖像－」

③ 学習機能

「町田の文学」の魅力を発見し、「文学のおもしろさ」や「ことばの力」に触れることができる講座、講演会、おはなし会などを開催しています。

○ 講座等

乳幼児と保護者を対象に「ちちんぷいぷい」、小学生を対象に「子ども俳句教室」、「おとなのためのおはなし会」など“ことばを楽しむ”定期的な活動を行っています。連句講座や文学講座、児童文学講座など、市民の生活を豊かにし、生きる力の糧となる講座を開催しています。また講座終了後のサークル作りの援助も行っています。

○ 講演会

展示に関連したテーマでの講演会、ことばやさまざまな文学に関連したテーマでの講演会を開催し、“文学はおもしろい”のメッセージを発信します。

2011 年度実施 展示関連事業・学習事業一覧（一般対象）

※**展**=展示関連事業、**学**=学習事業

講演会	回数(回)	参加者数(人)
展 「映画『まほろ駅前多田便利軒』の舞台裏」	1	118
展 「三浦しをん×鴻巣友季子 特別対談」	1	107
展 「しをんちゃんとの思い出と町田の魅力」	1	43
展 対談「キャベたまたんていが生まれるまで」	1	71
展 「日本の童画と童謡～落谷虹児とその周辺」	1	49
展 「父・落谷虹児の素顔」	1	90
展 対談「写真の中の作家たち－イメージとその実像－」	1	56
学 「教科書の中の村上春樹－物語の免疫力」	1	53
学 「小林秀雄－批評と顔」	1	85
学 「写真とことば」	1	81
学 「文化人類学的体験談 日本を離れて見つけた“私の言葉”」	1	55
計	11	808

講座	回数(回)	参加者数(人)
展 創作講座「ポエムカードを作ろう！」	2	15
展 写真講座「タカオカ邦彦と一緒に魅力的なファミリー・ポートレートを撮ろう！」	1	8
学 近代文学講座 「女性作家を読む～明治から戦後～」	8	162
学 文学講座 「新しい詩を読んでいく」「子供と楽しむ昔話と昔話絵本」「月並み俳句から子規へ」「没後100年 石川啄木と現代」	11	587

学	連句講座「連句一卷が満尾するまで～ネット連句の楽しみ」	5	41
学	実技講座「子どもに届ける声と言葉～心と体のほぐし方講座」	4	93
計		31	906

イベント		回数(回)	参加者数(人)
展	まほろを満喫！まほろツアー	8	110
展	三浦しをん展 特別対談上映会	1	38
展	大まほろ検定	1	11
展	三田村信行展 朗読会「来て・見て・広げよう！おはなしの世界」	1	66
展	童謡コンサート“花嫁人形”	1	136
展	朗読会「朗読とハープで織りなす詩画集の世界」	1	87
展	朗読会「自叙伝『花嫁人形』でたどる虹児の生涯」	1	51
展	「山田雅人かたりの世界『作家の証明 森村誠一ものがたり』」	1	69
展	プレミアムアーティスト・トーク「人物写真について語ろう」	1	23
展	アーティスト・トーク	2	26
展	鑑賞ツアー「林忠彦写真展～紫煙と文士たち」	1	10
展	展示解説	19	260
学	大人のためのおはなし会	12	789
学	紙芝居・大人の時間	9	418
学	百人一首カルタ会	1	12
学	ダイナミック書初め大会	1	10
学	朗読会「石阪浩二 朗読とおはなし～遠藤周作『侍』」	1	151
学	文学館まつり	1	639
学	ちちんぷいぷい支援隊会議	9	129
計		72	3,035

2011 年度実施 展示関連事業・学習事業一覧（子ども対象）

※展＝展覧会関連事業、学＝学習事業

講座		回数(回)	参加者数(人)
展	ワークショップ「“キャベたまたんでいカルタ”をつくろう！」	1	23
展	ワークショップ「キャベたま工作会」	1	35
展	ワークショップ「おはなし作りにチャレンジ！」	1	31
学	ちちんぷいぷい（0～1歳児親子）	27	820
学	子ども俳句教室 春・秋（小学生）	6	65
学	紙芝居ワークショップ（中・高校生）	1	12
学	「和紙を染めて作る暑中見舞い！」（小・中学生）	1	19

学	こども年賀状教室（小・中学生）	2	25
学	2歳児あつまれ！四季をあそぼ！	5	195
計		45	1,225

イベント		回数(回)	参加者数(人)
展	三田村信行展 ことばらんど劇場	1	91
展	あつまれ！土曜おはなし会	9	102
学	クリスマスおたのしみ会（3歳～小学生）	1	63
学	こどもカルタ会（小学生）	1	7
学	百人一首カルタ会（小・中学生）	1	23
学	ダイナミック書初め大会（小・中学生）	1	18
学	「紙芝居の時間です」（乳幼児親子）	1	46
計		15	350

2011年度実施 市民研究員制度

市民研究会		回数(回)	参加者数(人)
「町田文学散歩マップ 玉川学園編をつくろう」		5	14
「みんなでつくろう！まほろMAP」		2	29
「みんなでつくろう！まほろMAP 第2弾」		3	37
計		11	80



書初め大会



文学散歩

④ 施設貸出機能

町田市施設案内予約システムに登録できる団体でその活動内容が文学に関する研究・創作・読書会・朗読会等である場合、文学館を「ホームグラウンド」として登録することができます。

2011年度利用実績

会議室使用回数	会議室利用人数	保育室利用回数	保育室利用人数
3,632回	39,482人	121回	1,817人